いて協議を行び更に護備の上端

獨通商協定の

印を終る

緊張の内容につき左の加き報告 百六十八萬七十七弗の海軍補元

出す。飛行機三百三十藻の建造数をして支

日滿洲國大使館發表

東を齎らすものと期待されての、果を齎らすものと期待されての

ふべき戦大量代職主人

宗神院は野頭線長、砂線長、相、小川商相、島田豊相、町田線、電路1 一日成城令下に召集、列べて一大奇観を成つ、槇伊木線

物顔のふえた衆議院

「担等も繊維に数を見せて居る、先の、 利在すでは紫道節合を終わたもの、現在すでは紫道節合を終わたもの。 現在すでは紫道節合を終わたもの、現在すでは紫道節合を終わたもの。

三百七十一票常田幸文邸氏(民) の堂を廻りの結果投票總数四百十

和 氏(民)

米海軍補充豫算案

卜院歲出委員會報告書簽表

貴族院 は 即

一將俄麾下のイタリー頭軍主力は

サザハネ入城伊南軍の主力

嚴合下、 革新の氣漲る

を搬置し成るべく幽智の態度をとることになったので、議長に民政黨の富田幸次郎氏、副議長には政友會の **以製飲は第一飯の館券をかつて正副職長の獨占を目指すのであるが、二大政数は非常時のもとにおいてその信用回復が緊嗅の悪務**た 、知何なら政策を関明するが祀目の無難となつてある。 「観音と魅力のた第六十九紀戦は、政策間の協調措神と政族院の自然的収革が如何に具體化するか、版出革新内院に が正副議長に常選、政府に勅任の手續をさるこ 田忠彦氏が推されることとなり、かくて議場は型の如く堂々廻りによつて豫定の如く兩 古、衆議院は總選舉直後の議會であるため正副議長の選舉が行はれた、 貴族院は部屬決定を行って成立手續を終了、その旨政府並に衆議院に 政原華やかな時代なれ

で、近面競技者照用館を買し 副議長選舉

勝までに参集せるもの二百八、崩、諸記官より部長理勇互選の結反策論」召集日の貴族総は中、選のため、巨体部、十時二十分時

果を報告して後という。これにて登り、「一年」という。 という 一条を報告して後に、よっ 一条に通信した

て直にこの旨政府並に紫藤院に

十五分本権第二党訴訟で開館、字 近來 戦制に闘する事語を

で脳田忠彦氏を第一位とする満田一百五十四票周が兵吉氏(政)二百三十万票中が一夫氏(政)

朝鮮は物心兩方面とも躍進!

に於ける宇垣總督の陳述

3

d

本府定例局長齊議は一日午前九時| 垣總督から東上中の用務に就いて

理事は互選の結果左の如く決定 貴院部長理事

(鬼牙拉語) 這腰新動選職员

領

東京電話】 支那駐店軍司令官は を以て軍刑令官及師關長同樣 吸とすることになったので、 代中將親補さる 補第十一師題長(善通寺) 従四位勳二等 多田 多田中將が第十編支那駐屯軍司令官 文那駐屯海司令官

長条子の紹介で研究頭に入門 衆院正副議長

黨籍を離脱

において総長に構造した民政策の

大阪市を支出す。 ・ 「大阪市のはいった」では、「大阪市のはいった」では、「大阪市のはいった」では、「大阪市のはいった」では、「大阪市のはいった」では、「大阪市のはいった」では、「大阪市のはいった」では、「大阪市のはいった」では、「大阪市のは、「大阪市のはいった」では、「大阪市のは、「大阪市

親題は、山吹を祭いて、

◆平田健吉氏(第二十節團牽謀長) 天地之黃

一・井王國にも停年級を設けて

どうやら革新国分

[線外赤]

につき其體的實施批談を明示業界要用の擬元等、膨胀及隔の充置等

一干菓ポンドを訛上したものであ

モ海相が白書を發表

從四位動二等功三級陸軍中將 師團長に轉補 一日左の如く説譜の御 このお方は、お陣屋のお眺かさ 漁師たちは、その女性をよく見しする、山吹さまだ! 識いた顔つきで、日々に、 た背に、ぞつと、わしの心に恋しざいました。その折、あなた様 5のが弱れた。この女子は死に 越路

4.77

けだした。 足ない人だつ

て出て来たので そのまく行き あなたは、ふ

錢十五圓三

食十七回二

継十三国二

晴

女雨 學經 生濟

靴

湿一

足一人大

起一人小

女學生

總革靴

も、人間のたましひに二つにあり の人貌容とかり が、上人さま わしのたましひ りましたかり 様であたとがい 開、電なとほ しませらったん であるのです でけで、何う ものについま たいこ 奎年万□足

蘇十五圓一 足一

國保貿品民皮牛釣等上陸

大景品付 禮服用 總革靴 大爆發的

付ルメナニ來的先付ンタボ 雄士五圓四 靴型 短

足三十銭高

+

ンレフ 靴短型チ **錠十七**同三

鬼二枚

泌々と、現實

日十年ノノ最ノネ牧、山立のオノ 国大学大学工学中年第4年一人 第37年大成小 第18年大成小 第18年大成 第18年大成

「足」三個五十錢

「それで、わしの服にも避つてみの御法話をらかいひましたので」

「人に連れられ、見に参った」

呈進本萬五臺羊万。圓

と、云かて、あか

その折、他人が急弾にゆくので、

あなたは、

うな気持で多

御館はけるのか、さらいふか

たと

鬼三枚底—繼草墨生靴

一数 ニケ年以上

aた折、しきり のと、町の業が

大産ー大販ー市價の半値 絕對全責任付、不向返金品替自由

篇

村川

畵 作 IJJ

(110)

~ それでは、 1L 佰

一来られたこと

名古屋市東區千種町(古井坂電信)、名古屋市東區千種町(古井坂電信)

が起って含るに

つて來て、そら んだり、あらゆ り、酸に思はれ

この期間中の職し物は

政安藤明川署長に

際たり

あす成北警察部葬

端午の節句を中心とする二日から

る第十回金属是重要推過間は、

端午の節句を中心に

兒童愛護週間

ラヂオ放送、映畵、展覽會に健康の相談

景福宮や科學館は無料入場

卅日牛後九時與永寶酒、每卿補間

八日間、全断一斉に駆行されるが

さらに重日期川圏で亡き署長のた。昨年九月十五日熟務中たふれた常二二大隊では、日朝张定暦大阪長道へその名響を讃べることとなった。 - 「北方人名 信じむ」 【立川箟道】立川兆行道五七端條道へとの名響を讃べることとなった。

病友を慰む

空中で衝突 梅津少尉修死す

二千五百圓掛田

受験失敗から家出

怪漢『自轉車泥棒

今まで九十台を盗む

中福院兼参議の継令出版者(デー)際に起った――京城鮮同町一〇

要は地域から春の亜齢が各門の家

一日 献北道 賢総郎に この言連语「大門高標度が発掘通りで属三度三 自鞭型を三線、その修興庁、崇拝。を記及したとこう関項展末町三九氏生期の事態に報ひることとなり「て母犬ぎ各職で養怠中、一日朝西、強か高で、去る四月初心三穂前ご の窓廊を自日、さらにその盛分を色繋だる繁急官助勢許掌を贈り間。点確府内に自郷師の総約額々とし、とを護加取調べると、則核三歳の一等の入口で約九十級の自興地報門 開城で巧みに資捌いてゐた

四古物商業有供と連絡をとつ

67

一て八方手を分げて探してゐるが背

て行方を騙ました、固案では驚い 観人の現立三千万白園を行ち出し

少ならず、公衆保健の現狀に彼見るべきもののかく遺憾の點群に就ては未た願設の

言所懷を陳べて祝辭とす

日午後二時半から記録會を早上からの顧問での合宿に先立ら三【東記音61早大水泳部では、

つてみたが四月廿九日止牛切突然 今谷龍中を卒業、水服高院を受験

したが不合格となり間々の日を送

らかふけ 天保錢惜別風景

學言葉の目団が十つかりなくな 佐枝軍警謀長、大野西敬參課、干 一個群軍では小陸軍司令目、 寂しくなった胸間をなでてある をしてある かつた古菱位射官はのん類な関 その代り今まで天保銭のな

製から除かれ、海軍と回牒に大 あった「天保釜」が、日から電

四十名の天保護組合さらながら 葉、沿脚、踏可整課よのほか 完第廿、鈴木第十九跏原長 4 初

……陸軍青年粉校の憧憬の的で

を豫防

庭後の宮福景舊たれさ放開

年前十一時から京城斯氏館で銀行「常位和東に天津道師生滅世が鮮役の京道路接受防御衛務院式は一日」長院将第五、理事を定用書記が景 Aとして田中養が孫長、小池軍 京畿消協會發命式 L

一科の優秀作家が

20、上內本時保安期長四周、富永知 シャの語文 田中警務局 長から祝辭

要放立器でを述べ侵配選挙に終り 「後の万針を影響して同十一時学 配頁、京心學結及學研問所繼續起 に来資として出席した田中藝務局

長は左の配許を聞つた 科の優秀作家の作品百五十餘點

境の下の職能で開催する。なは整一後山産業を開催に開く撃定一年度に対くすられる十二日改成十二日のより を築めて釜山日報か主傷する駟軒

傷にはペルメル

朝鮮で展覧會 七日から商工獎勵館で開く

お手柄の本町署谷迫、崔刑事

一般郭山風(こうで、去る廿八日藤浦 バー、囃子などまで振淵の十散物で凝動不要の男を調べると前科二 ンコートを鑑んだ外で撃組ですり

一町地院工事場で片質部二氏のレイーを自由した

倉庫に忍び込み附屬品教五日園 附屬品三百圓を鑑んだのをはじ

黎金してゐたか、この帝祖省多郡| 日朝科二紀石今長(*2)6仕妻と戦 た原轄に遅く附氏院に家院戦略に | 事部長、崔州軍が治動の結果、卅

たが、低然得難は寒べず、加える「卑嬰門に流し種つた曲部あり名響

で犯人想道中の域、本町客谷追和

戸三棟を焼失す

の道信は實兄有一、茂二爾氏と次とた平北昌城壁の故意部組織田勇氏

高年 安全級 科· 中等學校卒後

・二日より五日まで・・・

見る事

遺骨通る

め京海本戦部の貧廉など各所の食 を弱取態に十一月再び同質層を破

一家族多くて困つてゐる事を知つ一

設なく、消防には這く推協町と節 路五丁目のものを利用をするより 運なく、そのため 観火が手間取つ たので住民は消火陰の設備を要認

解はらび運轉手

西大門署宮原刑事が市帯町二丁目

早大ナイン

【東京荒話】昭和九年來の極案で 米國へ向ふ 盛んな見送り

あつた早大の米園遠征は底上茶に

先に由日棚支部からし首側を整層、中原機能の用電膨胀は分離月上を一管練者は無事であった。 第二管壁した。 聲の慰問後を集めてのたが、まつ 四中原揮軍長二郎少尉及本村等次 川河源に墜落、御税を大戦したが

で至中衝突し、梅津機は立川町職一

国一人間に撤を飛ばして國境量階

蒙國婦人爾朝鮮本部では内地の愛 拥め下に肚烈な至中戦闘複雑を行 の上に火災を起して墜落。

山口から真つ先に贈らる

影明炎

つてゐたが、午側十一時四十分節|尉は愛死した、一方本百機は多壓

1971年 1871年 1971年 に差しかくつた時、ハンドル低つ に釈上げて非體を修築した、この

某名門の家庭悲劇

翼くは関係語氏相等のて盆溶圏 成を知するものなるを信ず 成を知するものなるを信ず 成を知するものなるを信ず の好闘にして本病像師の如きは るなど大騒ぎ、龍日は本町圏でル ため乗つてゐた広語今野熊子さん ごは右上部を折り打撲傷を受け

吉田君が新記

二白米背冰

全般天氣豫報。

二分三十秒

一至南西 か割のから 関西の風後には陽南東乃至始めは四

(今晩)晴れ

護演派登世日子▲八時署語座(東)鹽谷榮▲七時三○

○分芙蓉町、東)杵島佐奈 在1000円、一瓶青貞山▲八時五〇 東)一瓶青貞山▲八時五〇 東)一瓶青貞山▲八時五〇

風弱く暗後次第に稼爨りとなる(一川地方 (今晩)南西の 最低六度儿(一日)正年十五度六京城溫速(三十日)最高十八度 国の風弱く登時々時期

華臨日倉次(。)は、お客から信機 大島町一丸建造で飲んだ末・一日 を動まれた自動車を卅日を採出し **予第日回次でごしょ、お客から『巌』日本節即録を出し、百米青詠に良誠神規削アートサービスの運動。選手は三百米青詠で三分三十秒** 安全地帯に衝突 乘せた女給も怪我

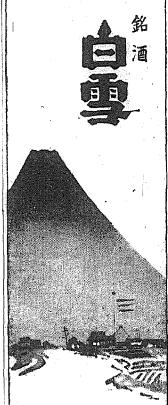
年期に時ごろ女話たちを自動車に 第一日の成績 龍球リーグ戦

過つて黄金町三ノーニー番地先 次の通りから開始された、第一日の取録は 数16 (51 24) 6 發新 98)17龍中

春季調會で左の通り役員を決定 位自改選 **医**新曾产 商村醫師會 京城府前 會共富不變以、圖會長佐鄉籍出

議員、大澤義滅氏の外十氏 党氏、會計理事宇野定己氏、 群院氏、自陸衛生理事實元健 民、原が理事場之內哲夫氏、同





社會式程道酒西川 競丹伊津孫

新興醫術の絶叫

演題 日時 講師 於京城府長谷川町 公 會 堂昭和十一年五月二日午後六時半 西式强健法 始 者 と人壽二百四十歳説に就て 勝造先生

後援 城 祉

◎本社受付、又ハ市内立看板で ル薬局ニ於チ無料聴講祭ヲ呈シマス

味の楽しさがあった

で人院して変を見せなかったのは で出録たと幾何描手が突如助察失

岡田警部補の

資保した長野、高温用選手も元母

日ヨリ十二日マ

社

京城黄南宁国東引斯城通 D 院長村上龍 藏村上內科小兒科医院 南 本 食味極樂

用具陳列…開北

一五日から復舊

め次點者を終上げず當分融質の個 てをらず常週の効力は特徴するた

「に闘つたが、愛見とはいひながら」たといへば叱られることは狭つて「行つた」

漸く笑ひ出した

でおくことになつてゐる 疑獄連座の

地盤軟弱やつと解決

回の移民として今秋十月明十家族

明年度設置か

似よ適洲國賓江省統治湖の北側に るべく本府と折断中であつたが、

感謝の意を捧げた

大郎一覧北安湾領では収容中の一時半旅館司令部前に集合し自動車一口ての懸案で昨秋の異動の院も大

にて合同學地に赴き勇士の英種にしに期待されたが上野内野悪長の一府語の辭田方を申出で受明されて

慶北救濟會の計畫

みなし見も從軍

まづ十家族を濱江省へ送る

|提を診動した、審議を削に配の | と前時に駐在所に泣きついて来た。九て賜つてよりますが今丁度劉麟・北岸劉政麓・趙墨砜の二人に小 | 百倍信を落所見了出る。自ますえ | 「こまのことを考える日本に ご登り上げ

の家へ遊びに行つてゐます』など

戀の逃避行資金を

ぐる係爭解决

商銀から四千餘圓の見舞金で

九ケ月目に手打ち

と辛くもその攝を濁してゐたり

して九年間光を隣しついけてゐ

T TE

家に春來る

小作人 岩外蘭と主戦院の否を取「通り」を発出りた法院、監察する。 て子供のことを尋ねる時には「連小作人 岩外蘭と主戦院の否を取「通り」を「通り」を「通り」を「通り」を「通り」を「通り」を「通り」を「通り

日川 | 延白路線谷面金谷里地上| | 皮勁にもかゝはらず勝手に代へた日川 | 延白路線谷面金谷里地上| | 東京……|

一建設の聖戦に

蘇萬坪の土地を購入し移民監討

とに決定した。まづ第一

櫻ケ丘で 上非常なる危機にさらされてゐる 弱で豚に解氷期には飛行機の酸者 **経や軍事上の記事より構製の地版 まれて、かまく** 【非**要件】新**義州流行機は錦露地、飯上飛行機が往来する筈である じあるが蒼陸県の地質が極めて軟

|代表勝兵、在福軍人代表者は十 | 郭は一家七人の家族をこれで養力|| げ、去月中 J 海州郡へ閥定申立を | の承諾もらり至来通り勢が小作す

| 「田東3|| 歩兵第三十九旗勝副令部 | 昨年の賽、夏坡居住地主李契から | も加らずは、一世とも勝いたが、「中央4 | 一世とも勝かに制行、岳 て養てからの知合ひである大田部 | 「本東3 | 歩兵第三十九旗勝副令部 | 昨年の賽、夏坡居住地主李契から | も加らずに関大して連 照に照べるのだと解解に致めたが | 「本東3 | 歩兵第三十九旗勝副令部 | 昨年の賽、夏坡居住地主李契から | も加らずに関大して連 照に照べるのだと解解に致めたが | 大田東千九旗勝副令部 | 昨年の賽、夏坡居住地主李契から | も加らず間里居住、間人の山香、 作館を養に製べるのだと解解に致めたが | 大田東2 | 大田2 |

写道及角力(思導碑照完地)が

小作人一家が涙の異議申立

調停委員會で解決

を見せ十三日には既に映き今年は一

春製があり式後側辺(脳長分 脈直 基で軽行、神事に次いで町ロ大田

下に11日午後一度から忠鴻碑即版(り地均し工館に費手し土五日より、て所民の津穂を受けてゐた暗論学。局へ處致の習に耽實祭は府内各殿體は師主版。「不便をかこつでゐたが五月一日よ」「不慎」選擇處反被疑事例によつ「上一味は一般影響と共に近く展集」「不知」機を記思碑碑の燈塊発能「總資を中止されたゝの服器は眺る」「法(り)退す」 日担返されて来たので「鸚鵡戲の【大田】機を記思碑碑の燈塊発能「總資を中止されたゝの服器は眺る」

違反事件で 潔く引退す

の他にからる酒駿事件は大阪で取 「釜山」川東一西面々長部鉄田マ

大阪から押送

緩テンポのタイ記録作り

を回端に緩慢することを原在により、ことないでは、1915年19年1日には、1915年19年1日によっては安く教団のには、1915年19年1日によっては安く教団のには、1915年19年1日によっては、1915年19年1日によっては、1915年19年1日によっては、1915年19年1日によっては、1915年1日によりには、1915年1日によりによりには、1915年1日には、1915年1日によりには、1915年1日によりには、1915年1日によりには、1915年1日によりには、1915年1日には、1915年1日によりには、1915年1日には、1915年1日には、1915年1日には、1915年1日には、1915年1日には、1915年1日には、1915年1日には、1915年1日には、1915年1日には、1915年1日には、1915年1 各自資源とすること 数据設置 被判額は二百餘圏である。なほ除れを抛棄すること 本訴訟費用 東取閥ベ中であるが既に自己した

羅南同成會例會

がれ『見舞金としてなら四千玉百 理中のところ協近に至り西娘側が

商店荒し

つものを送つて来たので平域器にいカレンダー、蟇口等約二十個位 一九日准文とは似てもつかない古

二少年捕はる

は廿九日夜八時から置水町日本キ

「並」」府内の基督教會聯合領で

釜山基數學說祭

リスト政府で鈴木牧師司僧の

名所一帶

に四分咲き

南原支廳の櫻

般に開設する質問である

題する誹演があつた

南川臺灣美術三個

数テンボのタイ記録を見せて牡形 南原文 紅唇を疑しはじめた、お牧の茶屋台の吉野堡が三十月都くチラホラ

は金山嶺明となるだらら、來題十一る、法総は場所釈一般に緊鬱を選の職子でゆくとこゝ「驅開以内に「驚毀樓と法院支護衛内が有名であの職子でゆくとこゝ「驅開以内に「驚毀樓と法院支護衛内が有名であるとしてに 日の日曜日頃が最も見頃と豫湖さ一億してゐたが本年は四位物學及び れてゐる、昨年は早い方で新記録一歸木檢集がガッと除けて去る二十 【南原】邑内の優の名所としては

六日の日曜を利用し縁故者家族を

満聞となり廿六日の日贈

今が見戦であるが例年より十

には進夜とも非常の人出あり

昭和六年の四月三十日のおそい紀一招待して統大な聴復音を用いたが

形宝山公殿郡水池の樫はいよいまが見頃、 には書る神社境内の櫻および 江景の櫻

で格闘

|| 計九日午後十一時館府内報 || の仕業らしく共祝職僚を取調べ中 水上署員に捕はる

が今年の野射止めた

◇……気をひろげる かれてある鷲の劉恩

と一間解もあるこの

機船を襲うた籾泥一味

追剝ぎ現はる

女の金簪を拔き取つて逃走

この前い日曜に規様の被談は置き

公園の配林は湿所鼻持ちのならぬ「が家」の主人久地座道正氏は、去「五大僧客店品牌外交段大座鑑(ぎ)「隠れしたといふことです「魔輿」著ともなれば例年盤龍山」【年鸛1平|提前器町九四飲食店[わ] る二月網戸市兵康邸・瀑通り七! | にしとめた三羽の鴨がト た、がしかし不思議に獲物が三羽 聊か、脾 医の歌に 耐へず引 揚げ

暦や墓口に化す

インチキ商賣ご用心

ツチー萬が

朝鮮強人の背後から飛びつき時候

百五十圓の金鷺を撮影って透げ出

頭峠鮒人の背後から飛びつき時候 | れ任節不定縣點蒙 | ごっ 爺爺ある | の因は脳家庭不和からと報明町 | 丁目を通行中であつた勢齢の | き出した、殺人は腎州部等山面生 | 日町が葉の寒女磯今順でごで投身

【釜山】廿九日午後十一時府内本|人々が追蹤して取押へその筋へ哭|泥陰師の懸急手営で蘇生した密、

忽ち通行人に捕る

事も手腕はせてゐたことから父の「をうまくつくろつてゐた、夫が各「を脱滅して窓路」の長女順時《ふ)かくはらず勝手に代へた「市里を行義して歩くので家にゐる」九日午後三時期所内山手町全在賦」を取却へた「武皇を行義して歩くので家にゐる」九日午後三時期所内山手町全在賦」を取却へた「武皇を行義して歩くので家にゐる」九日午後三時期所内山手町全在賦」を取却へた「古里を行義して深人安正朝」「西のと戦り郷小作人側は一家の死」日が少いのを美に時たま除つて来」の長女順時《ふ)が公園道路で滅滅して深人安正朝。「西の『事は人起の経集四萬九千」「「西の上間とはている」という。 競から滞山の金品を受け自分の仕 つて連れて来ますから」とその場

り威奥器で総心な運査の結果ごれ、武者の質世が威奥器に申苦したの重に効なを脅かす阿姨出産の襲るの技術に連込み懸行を加へた習被

【母母】洪城に新設される道立 洪城醫院工事

| 鹿海里八三八壓 | 瞳的//// 。 新程表記・高かへレふるひ・シ 神経衰弱・痛みペレふるひ・シ 神経衰弱・痛みペレふるひ・シ 神経衰弱・痛みペレふるひ・シ

血液を浄化せば治る

対は離点などで、血液が適つて管理が限くなる気の取るので 血液を浄化せば、治る。 みして不治でない事を届めた 重取的の今津 博士 は早りの醫學博士 と協力して。」 薬暗しい血液 浄化 側 を設えし、その服用と容置に適 薬暗しい血液 浄化 側 を設えし、その服用と容置に適 薬にして、全国各方面の同関者から非常に連踏されてみる。

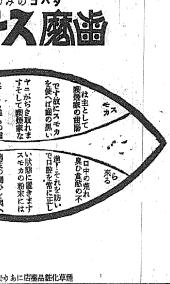
「百圓をめぐる平腰無益對商業銀行」て相愛の女と添ばれぬのと家庭の一來ないので彫三質促した結果、

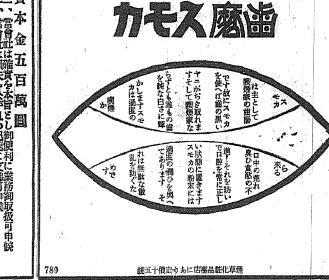
|を置けてゐるが耐人の遺骸によつ||が契約旭日が來ても一向に送つて

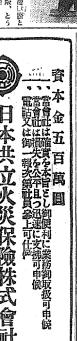
萬箇(五十回)を往交したが

蓋野戦を段階部三歩が熱の影響行「水泉長男道抵でひは偽然散聴版器」を一貫圏(五十個)を認文した。【平礬】昨年の五月九日北平堪無「日ば自教を圖つた府内昭和通り金」に三月末内入する繋がで廣街で

に基さい 手紙に容能を記し急ぎ依頼するに限る!博士の権威あるむ人は早く信用ある大阪寶塚緑三國本町今津研究所第十四年 病原と症狀に適した血液浄化療法を懇切に致ゆ。















月尾壁の花見が腹ひを呈するのもこれからだ(葛真はうろこ前の器) に行もわびてるただ内の様は魔姿を行うことになららい提のない春をかこつてるた所氏もなるとなくそは!しし出し 仁川・櫻の一番咲き [川] 実いたまいた 一日書ものいと中南、 か響器

| 1951 | 1号記しは | が投身管関中を折腕が支海院に繋結されて従かにマッチニ撃を屹立 | 「が投身管関中を折腕が正常時人ないただけで弾んだが所聴器では | 野町裏山裏館店前海院に簡時人ないため | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 1951 | 19 啞女轢かる

脳風(Po)が廿八日ダナー専家大婆 | 昌城郡上南面南山里電話数半守(近半と現金治園を町時して附近里| こう墓場、生命治説

上用瞬間で網路内を通行してあり

夜道の農夫を身體檢查

全鮮を四區に分け

油の販賣統

各區に百萬圓の會社を設立

ける中央石油體創立總會

道を通行中登回の追割に襲はれ身

體極重をされたが拠金は大菱を容 五斗と現金拾圓を所持して砂近里

家庭不和から

いるというです。(スポーの巻)が川原くにち

化嫁の寢とと その注意と治療法

まつ神証及び精神の樹

岡野金部門3

神品 神品 人

イード・クラーク ・イナ ・イナ

フランス 〇〇〇

温なんです。 色の生のまとの

ゲーリイ・クー の 夜 作日本版

·フをそめてるた 中の黒點が、即ち せう。そして此の

是在中間減入資本 是在中間減入資本 是在中間減入資本 是一十建均一

一般……粉白粉

分子から荒いで

那百萬石

けた類を顕微鏡でみるま

1/主演

上 騎 兵 半 設 半 設 に 管 物

ものです。落語

お旦那

とはれるた

大五月五日主で上映時間表回 毎回 毎回 毎回 毎回 毎回 毎回

花館

ユース整備

대대

明大 の で で で で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の に の の に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。

菱籍 品 焼き幣 のやうに 商業道徳上名前 にの世界的の、あ れです。 たのです。 まだあるとの 黒雪 さすが、分子は

ん。 て下さい。 鬼でない厳機を見 からこんなに違ふ そして『きめい

粉白粉」でなくなつたのがっまり、この「恐るべき

商即港里 部旗國數眞保久大 三利金遊廳 第四十二(2)本第

気主張 イの出來事 インアバント 人ピアバント [郎大會

発電の大統領 の、半島映画ファ 電影が選手第三回 経帯の大統領 では、半島映画ファ では、半島映画ファ では、半島映画ファ では、半島映画ファ

新發賣粉白粉十二色 助手間工機 東路下さい 東路下記機

物語

臓が三派星以上に有力なので―― ましたが、次ぎの第『に十』の標

「他と右邊五、六の間の番島を見合 「と十七」に次いで上邊一、九の 「と十七」に次いで上邊一、九の その一例を示せば、黑「れれ』

即ち累七は左遷の割打を第一感

對局者の言葉

ありますが、勿論得失にいくな「打込みをといくな」 (黒) 九で「り三」に寄せるの「題の打込 本に製菓するものでしたか 題り「り 歴ルは「といくな」といくな「これ」という。

部(語)

19 Ti

でを物語る

が映畵の栞 耕二主演

映畵覧えかさ

郷可良子、鹿ひかる郷が田瀬(五木智等子が扮し、その他神像) 事。変には離花久子女敬國には脳 啄木には勝断二、その父には小杉 (京城臺樂館封切)

日語果原の野に聞じある、腹作 れは詩人啄木の一生を映画化 日活東京作品

瀬古の父親は七つ

金五拾五圓 八郎年三等治路、突厥部、等治路、同縣、則八日七泊、八日京城縣出資源を、長崎、空町・衛本、阿縣、則八日七泊、所等を観光・十五日京城縣出資町・備本、阿縣、則八日七泊、所等を観光・十五日京城縣出資・監督・空前が、全間・砂を含む。

博多博覧會視察を兼 北九州龍光紫集 ね

甌員を左の要項により募集します 本社では博多業准記念博の開期を幾として新緑の北九州観光

是非網久へを開けて

山道内科電本品

四分目二等 四分目二等 十三面 五分目二等 東京豊高級的具習

中村村 **全江**章京

1. 頭所民病院2. 或所民病院 私 计 院院 立医 服服 服 服服 科院科科

みやが

所製調

眼鏡 信

かしつくというとう

回効散を御愛用の方々がよく御存知です。ビタリときく薬の調法さは、齒痛と頭痛に

ピタリときく薬の調法さは、齒痛と頭痛に、痒いところへ手の属く嬉しさより以上に、疼

痛流

のんできく いところつ

② 網久商店

养士字社朝鲜本部病院 医学專门学校附属医院 京城帝国大学附属医院 OR OR OR

科科科 定指御

京城本町一万目 (郵便局前) ■本②5017番·振善京城346番



るれ賣くよもで店藥のこと 第價廣•實確•妙卽•全穴

さしん のいたればのなのいたればいきのいたれつ つっこう 舖 合台 マック ののいい たっかっ かっかっ かっかっ かっかっ かっかん たたれ ろうきみみ 振替東京八九四八番森 田 製 藥 所

芯.

支店、大阪市東埠小橋元町一一四本店、東京市京橋県和富町三ノニ

二十二五二一五三二定十二十十二 個 個 個 個 個 個 個 個 個 個 銀 銭 銭

(東京帝國大學附屬病院で、神經痛、ロイマチス治療の特効薬として推賞される貴重鞭を精妙に配合してある領効散だからです)

て近頃どこの薬店でも素晴しい賣れ行です

り調法だと、大した評辨ですが、また一神經痛にも大變よくきく

論

より證據

はゼヒ

頭流 一度回効が

散をおためし下さい一經痛等に御困りの方

りませう。

がものを言ふ道理、何等誇張セずとも回効散はキキメが速くて安全で何よめくら千人、めあき千人、とかく宣傳の世の中とは申しながら、結局は以 と言つ The second of the second secon

にツルチュラ苦ったの大喜び



(可認物例都用=依日十月八年4月特別)

りな大最に故がるな優最

力の破突時常非

生命保険加入には特に最も信用

月にして既に新契約一億一千餘 トに躍進的發展をなしつゝあり **馬卸加入者の絶大なる御信任の 愿五千餘萬圓に莲し、百三十餘 禹圓、三月末現在總契約高十八** 本生命は年初以來僅かに三ケ

ものであります。

を突破する民力の根底を堅める



頁四十共刊朝夕

経済の問題は見事に ボレー・セダンが名質共に世界一の經濟車であることは已

に全土に確認された事實で、今回の非常な好成績も豫期した通りの ものであります。然かも、全国の東京大阪間ガソリン經濟競学の意 此の比類なき經濟車シボレー・セダンを以て、ガソリン節約 の標準を示し、重大な燃料問題解決の鍵たらしめた事にあります。 之れらの優秀な記錄は、スタート前よりゴールに至る迄、嚴正なる 審判の下に行はれしは勿論、尚全三日間中、前夜來の豪雨中をスタ ートし泥濘の悪路と第二日の强烈な向ひ風の悪條件の下に得られた 實績であります。我等は茲に經濟車シボレーの隱れなき事質を以て ガンリン消費量の一つの標準を示し同時に自動車御選擇の鍵を御提 供申上げ得たことを心から喜ぶものであります。

東京大阪間ガソリン經濟競爭成績 (コース) 東京府廳前大阪府廳前 578.3軒(358.54里)

(使用率) 1936年シボレー・セダン、各自の标准

200	級			33	手	名				ガソギンが列盤	五ガロン雪り霧翳	
1	<u>\$</u>		雞	6	字	ir.	(\$	類京代	逐)	9.3550	180.954	
2	36		存	谷	:	評	(11)	9.5510	187.699	
3	\$		長	ing.	大	12	(11)	10.1090	177.431	
4	響		H	4	半 疾	鄉	(-€	大阪代	是)	139.6178	168.807	
5	#		\mathbf{H}	坤	醾		(11)	11.6000	154.541	
6	警		廼	村里	匿右衛	M	(4)	12.5793	142.547	
		天	候	及	道路	餅	伴					•

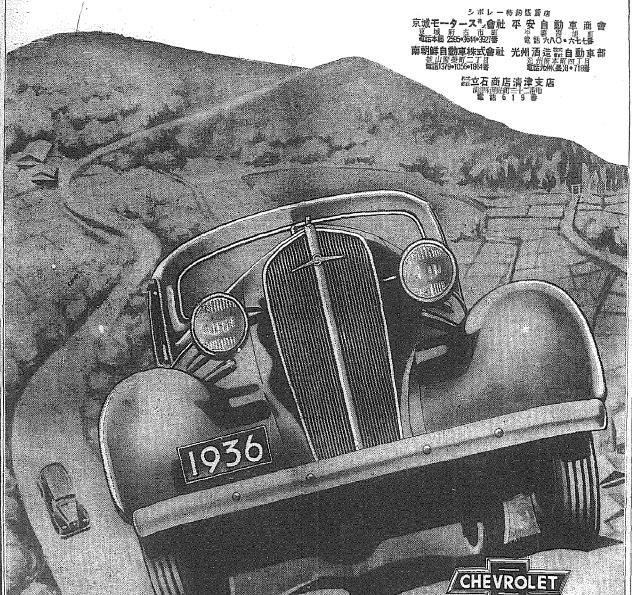
相降り、風湿し。 時れたれど、向び風和強し 器天、時ゃ小添あり。

道路條件標して良好 ガソリン注入所東京、新闻、龜山、審判新聞記者立参の上正能に計量して注入浦

道路條件不良

給し、概封す。 全マニス各類技事には新聞記者其他三名の監判員を含ませした。

到着著利及立會者一大政府廳交通重松本技師隊、置秦阪國バス技師長熙、川上多



日本セネラル・モータース株式會社

方蔵跡御記録を終らせられて奉天一日回盟」北端各地

には「歴界を提記する目的を以て 維持を別するためで法律案の

記する文語、 四語などを

議合代表の個出題へを受け

七時特別列車で帯犬御者日 た。一笠宮殿下には、日午後

田版し建製場作するものは最重に

東京電話一戦府は、日の脳神で

締のための法部案でその理由とす

院公開會議で説

八日の施政演説後陸相から積極的發言 肅軍の决意をも披瀝

來る六日貴衆雨 候出席、直に設管到策の協議に入 **心方が、縦に提出直點法郷累な「方動を決定した」のベミ裏田内閣の歐鍛駿田の具」の二室を造展設端開齢館において置職の中心と「一、不懇文書取る** 会法は公布の日より之を施行す 時年より首相官取に胡磨全限

せて庸単に闘する闘乎たる決意やも披瀝する笠で、敵場の共變強範囲に帰しては来る五日。職範で吸めて瞬間外母感得の誠意直然において在し、は明の絶跡は不確において事件勃發の動機、經過並に 結果の三段と し併生明の本願証において原用自相、有相対の慇懃能におぶて事件勃發の動機、經過並に 結果の三段と し併生明の本願証において原用自我の本願証において資明のまゝ 寺内 陸相より積極的に發言を求め説明をな すごごに方針 を決定、政機能においては彫り開のまゝ 寺内 陸相より積極的に發言を求め説明をな すごごに方針 を決定、政機能においては彫り 説明方法につき隔意なき意見の交換を行っ紫をは確単に記りませ 會議にお 『最終においても事件構飾の間をしかりで人心の安定を聞うてい表たる議會を通じて一般國民に徹底せしめりで人心の安定を問うてい表たる議會を通じて一般國民に徹底せしめりで人心の安定を問うてい来る古の職能に表 大きれる 謹で、 Nacieになった、全國政が第8で知らんとしてある師事物の内容は例めて統一的に公表される謹で、 Nacieになった。全國政が第8で知らんとしてある師事物の内容は初めて統一的になった。

より敗戦頻

な首都を撤

小穩文書取締法案

今議會提出に正式決定す

[東京電話] 不概文書など取締告

取締法案全文

節

「総直は外頭の北境に関して敷散」、ある岸帯政策の投稿たるシベリ 企て、しかも更に自衛上外歌古

て腹球な国境級上で腹条の衝突がふものは、肥薬たる外蒙古の極め るものを興政に顕行してからとい

日本がそのいはゆる大陸政策な 二、三ヶ月といふものは形と

ラ戦の如き觀をすら望してゐる

紐育タイムス(個月二日付

起らぬとなし次の如く辞論してゐるのは興味をひく、しかも文中 共日本軍の態度を殊更に曲解して**る10**點もあるが彼等の見る歳が

日本は南方策

蘇聯は國內建設

地勢上黑白を

決するは不可能

日本の軍部院に直ちに極東の平和「哭事性は既は日本によつて惹起さ

だからたと、口頭では激烈な抗 単上進田の機管が多いと見るに 譲を提出するとしても、さて質 至ってみる

ときくが、事質その通りであるな」ほとんど見ての新聞特派員が報

を中心に熊鉾の鸚鵡する危険は減

ヘラルド・トリビューン (四月)|日付

境方面において蘇聯の勢つて來た

ハンガリー国駐羽竜動被仰付

を防衛するつもりだ。

五月二日を訪日

状定して二時半寸ぎ散費

大衆税の増徴

じゃ得ず

日せたのち、十一年温加蓬蘇第

に密接な連絡を図ることを申

氏の法律案六枚の融資提出を決定

東京電話」或形は一日の認識で 議案六件決定

れたことを永久に記念し出回韓訓 皇帝が日本皇宗を囲の間あらせら

| たら| | した| | した 賀すること」なった、また確計國 のを設くることしたり五月二日を

置つてこれを帰儀各方面に交付す

よる

による府館的建身 配選 縁に 律ふ 一ケ所で開発されることとし、有京県的及び登山柏新疆人區域振戦。 鼠を配常しその投続は府尹により る代、朝鮮地万選戦取締期明中以よる時は一人の徹底をも常選せし、 然ばば終入的節節級の母戲選戦の特別に騙す。 都書の男い編人地講は一般選挙に一般ご覧に 震議院増成の性(告示)は「分離を設定する場合その配常敷だ」(以上所領) 京城府及び签 しることが出来ない場合でも選挙

り 重動さの運営に基づき大野省と、巻くことに決定した、奥那飲入の八十六年 (根)関の立場より融解約重賞の手 ついては「韓郎領殊の城跡に舊み船」は別園の立場より融解約重賞の手 ついては「韓郎領殊の城跡に舊み船」り、重動する運営に基づき大野省と、巻くことに決定した、瓊郡方法に

高であつて、地高選集にして一して鑑賞の欲可を受けて道知事がある場合に願り刻用される趣 力、交通の便その他っ 単値を開発するときは、新編人地、整と朝行するときは、新編人地、飲仕人口、有鑑者・面徴、人口のと解行するときは、新編人地、飲食のどのと称、原成及び配象を対して、地規定によって増良謎 |は選挙分館を設けて議||となる見込みである

ディザベバに迫りつ Aあつた即「融を遂げてゐたが、右脳線の結果」と戦へられてゐるが龍石網路に就の関連によれば電北朝航線は「紫線媒務委員當局と難りに挑聯器」き五月早々起工に着手する版取り「少・テレゲラフボテザベバ迪」使リース・ロス氏は過級北上以來「ゐたものと解される、支那網の知 【北平一日同盟】イギリス経済特 | 治石経路建設着手の聴解成立して

か は三年以下の

「然形文は

建國に

成 に

る者文は

これを

顕布した

る者

タム大尉の指軍下に崩壊として割だれ込みつくありスエーデン將校

七イタリー軍副進隊の北部戦線に出動した國民ホー字隊

伊軍入城

英資で建設

織に出がしたエチオピア理解兵六 肉薄に 館車として首品

りの腹蜒氏は鼻を能して音節にな。で三十日漸く音節に辿りついた。 〈死節と化するに生つた音節を膨製してゐる、一方腹纜と一十名は酢瘻と重鰯に聴動した網子、腹蜒兵と屈蘭外國犬のみとなり全名人能に効乎正は一切を縁を微々 | 百事完全に腹道、生き寒る三百三。 に引揚げを引したが、音節は最早

チオピア政府の豪語る空し

不可能の衝勢となったので外帯省 省は徹底は決撃せしめずカイロに目的とする日 庚 愈腐は 船ど連殿 帰機の途につく能定であるが外帯[東京系語] 日素通風保約締結をした。第間代後は二日の劉含を言し

創造征の目的を完成したと チオピア首都アデザベバに入城東

ッアデザベバに辿りつくあつた俳

ンドン一日電通」エキスチエ

英紙報道

利車の先鋒混成部隊は一日朝エ

建設に當ると離画した、仄聞する

にリース・ロス特使は北上に先立|鑓道の概念に重大打蝦を受ける

ち國出政府當局と打合せ北寧総路

抗闘を鑑賞せしむる方針である常駐する駐奥天城代理公使をして

するやら希望する方針と見られる

蘇の

反省を求む

V ょ

きのふ三相會議で意見一

第三師團凱旋日程

る第二回三相智証は一日定例語版

であるから蘇誠とも極力提携の空行の意義建態に對し緊急なるもの

要がある、併し從來傳氣、滿酥國

陸軍異動 [墨麗語]

價格は全く不統

府縣工業試驗場品も台なし

て大に意義深し。強く、正しく、 渡れない。米國の如く乾燥の孤だ で、話だしいものは本竹製品で「数は合所線の下蓋井郷膨綿の計作」 類んでも、管証の機関であることは、製作器として最も恥づべきこ。見るに半数は民間の出品物で、半 の米人はこれ等所源指導指摘さることで、話だもいものは本竹製品で、単古というである、表が出品物を なるであらら、そびにして来郷森 あ、論論の塗地もまたこの例に しい國では、財料の吟味殊に乾潔

ある。この「週間内に行ける」・職 要らしくを標語とするこの週間は を持つべきである。見童愛鞭とい殊に否生虫の鵩除の如き大に關心 その間に見宿愛護の意義が自ら用 とめおくべき単極ばかりであり、 知してはならない。步啟則を無視 生活訓練であるといる大脈則を居 ふとは、児童を中心とする國民の 注意してこれを見るの要がある。 いかなるものがあるを以て、十分 々の服物は、何れも大衆の心にと お互びに心がけを深くして、一年 しての変遷退職は無意義である。 三百六十五日に延長しないもので **みを生じたもの、東北の機能を凝しためつては、果してその堤がされ「雌霧の損寒機髄の出島が好許であ」、出品物中からこまたは鶏り郷薬地で欧陽のため歪(る、菱番の揖郷御鵬の出品鯱の中「導機髄出品である、往毎白里で神」 最後に以よの原または鶏り郷薬地で欧陽のため歪(る、菱番の揖郷御鵬の田品鯱の中) 導機蘭出品である、往毎白里で神」 騒音しているものも徐々あ「現常の小蓋物類でまに各胎縣の損」でしまっている。** 飛ど大部分はこの総監を靠してゐ一作品をその價格の高いことによつ。 医は脈る肥野なことで木竹製品の一格などは一般に頼むなく、自己の 工は冠と舞蹈を生じ、認り行の技の台口の殴けたもの、戦は日本細 みを生じたもの、東北の標度を費 | にあつては、果してその提示され つたもの腰付の剝げたもの、微器

部分が所謝作家と帝せられる各工。恋悲しなかった、それ故聴くとも配である、期者にあつてはその大。を解せないために、何等の問題も

を解せないために、何等の問題も

の出品で、これ等の人々は市場関「これ等民間側以外の出品は將來は

一鵬中央で整正する必要がある

即したといふだけで、この態度に **働つた。「大陸の歴史に汚點」を** の原木大將は多数の土卒を死なし 出たる大佐を思ふ時、國家の興災 に汚點を印したる研鑽の態度に對 政人の執るところにあるず」とし 上立ち、 萬龍畝呼に迎へらるゝは の大陸の歴史に最大なる汚點を印 - 「自己の不億と監督不行屈のた ・自決したる工兵○隊長後騰和義 たがら、皆然として大陸の先頭一な乾燥試験をなすべきである ものがある。日路戦役の後凱旋 干倍萬倍の俯惛を懸じ仰か 戦闘闘の胸を 宜しく各所縣の工業試験基で十分 がして不愉快である、斯ることは は影響のためついて歩く度様に音

新

上日源

櫻花爛漫

鮮の家做。櫻花の匂ふところ。 れ日本場の聞るところである。使 日本意、明閲簡群の象徴、踏進額 化。南から北へ北へと咲いて行く 鍵しては 現象の 標・吹く吹く要

機、機はわれいに大なる水服を風 象を明明にする。喉くことの一質 趣といる。離することの別くして れらの胸に應べる。凝ては白色の へる。殊に昭和十一年の歴は 武士道の階層を避解するものは思 ある機、散り飲いた花の深さ、 なるが如く、散ることも小一簣で 花に舞ぶ人々の頭なかさ、假は英 朝鮮の謎りの姿である。花に異じ 花の吹き茶ゆるところ。これ興能 日本祖主象領するものは認る機器 は耐上地上に四善美を避難する。

美事な妙技を見せ

赤色の眼状と響角は極度の域に達し、國東線は正に導火線上の危険にある(葛良は鉱場御兵の距離測定) 底、脳洲響衝共の緊張と響角は極度の域に達し、國東線は正に導火線上の危険にあるかと全く明瞭となり、我派遣派 底、脳洲響衝共の緊張と響角は極度の域に達し、國東線は正に導火線上の危険にある。

に重苦し

い氣配

とその原連作品は近年や日前一日行程の地勢へ迫つてゐる現在"本國は東阿麗漢宗護の名の下に"再度大艦梁百四十前度を地中海に獲諾、沈嶽の想に行車の行動に注目しつつあるが、地中海上再び暗雲水り、波霧高き鸛がある (葛萸はスエズ西河ロボート・サイドにある本岡健康) 地中、海に一時会 が、黒シャケ湾相ムプレリーニ指揮下、南北南航線より一塁黒人帝國首都アギザベバを張らん左妙政を見せ北五萬の觀蒙を鳥荘せしめた ナチス航空隊。伯林報電道一去る三百世二日の日曜、ゲエーリング航空程の跨る航空隊がく航空デートに参加

炎の工夫が要る。たい味き出るこ 出しむるその鳥には、常住反省修

とのみを書びて、不動の趣石心を

花のそれの 如く 爛漫として 吹き 省するの要がある。日本指導を展 花の美と練石の心ありや否やを反 に手を置いて見る必要がある。 るは今年の機である。われらは胸

の胸に、この腹に、この心に、機

礎っことの場からざるを思はし

公佐の死は、強く! 肌能の途上大連關果倉庫におい

のである、次にまた明假地の問題

のものと市價を知らないのが對應

される!

られるかどうかを疑はしめるやう

た値段で多数の准文を引き受け得 な低廉な價格のものがある。この ことは將來は充分誌一さるべきも

|目的とした朦朧顔であるだけに見。ピングのそしりを受ける腹殻とも||假楸の不均衡であるとは、輸出を||つたりして商取引を挿み多面メン

B められたといる。彼此その事前と の心境期期種際、その面目千百歳 上幕は張るものあるにせ上、武人 に見えん」と船部の一塁に認れて に埋やくものがある。

たといって「何の顔あつてか父老

戒嚴令下の東京から

初へ方を、見方を、連動を、全然里、ももう亡び去つてゐる。 編載を本、うな疏郷無泥とは雖ふのである。 何故にはれるは頭を雙へなければならぬ。 からマルクス主義も、ロシア主義 「本家や金添らが恐れ身えてゐるや 出來ぬ。 既に時代は蝎つてゐるのだ。 b 「は最早や耽澱を最越してゐる。 だ 「馳鈍感などといっても、現在の章」は、新生

ない。過去の戦弱人は總惠却すべ

つたりして商取引を国み多面ダン

大きな文字で書かれて注意を覆いてるる

は、新生日本の戦場人たることは れることである。現生にあらずし 人によって、新たなる政党が作は「り上げるやうに、新場面の展開を「鱧しようたつて出来るものではな

林

儀

も過去の政策の色に能んだものでしないのである。 何故に然るか?過去の戦氣の罪

改革はそんな子供じみたものでは ズムの革命のやらに恐れてゐる。

なんて、階級翻筆で資本家の首を一れた。さらした行動によつて、境 のは、そんな距離なものではない。一その革命は常に足踏みの時代とな 取ることを鬼の首でも取ることの一目のない時間に、蚁時代としる境 解りつこない。経濟機構といふも やうに考べてるる手器にはとても >
臺級主義者は統細芸術を口にす つてゐる。既にロジアの如き、依

史だけでも二十五百有様年来記ましオピアで暴れ廻つてゐる。 が考へ得られる思想である。日本リーでは足踏みの誤魔化しにエチ る。これも頭が緊ਆな人間はかり一然として足踏みをしてゐる。イタ 圏民態選更の上から評價すれば、目が刻み込まれてゐるけれども、 をなるのである。これからの政治しな影雑なるへ方で一切にして耽緩が、そんれてゐるといふとがその理由、れて來た自本の經濟機構が、そん

て新生でなければならの。少しで一番へでは、時代も人間も氷知はし一般した堅實な歩みを避いものであ 示さればなられ。彼り雙へで張り | 育えてゐる。共産主義やファッシ る。そして従来の財界人はそれに一あつた。ロシア革命は無限失いに かし、來るべき時代の經濟機構 射界機構の敗態が云島されてる 殺人といふ忌まはしい行動がとら 人を殺した。世界史上に血のられ 所快を導工収拠な人間によつて、 るといふことを知らればなられ。 い。歴史は、自然は、人間よりも徹 フランス革命は凄まじい騒亂で るる大小護多の革命は、革命の

ない。『英国の労働者上別結せよこれ、破壊といふ悲力沙汰が振舞は で劣の

4 つた。フランソワ・ミー ら、ソスの文権を整頓させたもので、フ 達は自分達のこと 香町、第一 なつたといる事實によつて、フラ時は、これらが三十歳以前の手にが、これらの作品が破妻された策 ユリアン・グリーンだして自分以外の人間を

る。建設の下地の組立るもの内部「て領品づけようとしてあるかの如一つたものは、値が一用若くは二卯」でするの項が「ではいて得るでうに軽いって、これに、「「「「「「「」」」では、「「」」では、「「」」では、 つたやうでその超感が好いために、▲東洋合成化學工業のたので、熱か各層點がこれに做してみよう 次に逐ぶの中で最も異称の多か される。といい言葉が西部ボーランドの道路の到るところに 不注意な連輯を関応しようと骨折つて一連く単を走りして設 速く車を走らして殺 るための卸値を算出して、常業青 將來は開催地の小領値を調査して れば頭値か、小数値かど不明確で は一般来観者に直接観客を求め上 地に於てその地の機人業者に仕る れさせんとするものであるか、既 うとするものであるのか、後言す とは丁盛の本版ではなからう 出品物はこの配設で作るといるこ 聲釣しやすかつたのであるとみら は得られるものでない、故に斯る **警部で一弗若くは二弗で斯る作品** れる、組骸市販中に於て相當の 出品物中から二、三の例を選げ 最後に以上の所設に資するため 一般の展標に供する記念展覧館は五月二日午後一時から四時すで、 の他派職の能しをなしてゐるが、へた京城帝國大學では、祝賀武そ 無別配中王なる月季で応せば、左に 意義深き企として注意を集めてゐ 五月一日を以て剛立十闘手を迎 の通りである 唐 宋 繪 書 展 五月二日城大美學美術史研究室

にて……午後一時より午後四時迄 城大創立十周年記念屋覽會

困難であらうと云はれてゐる。有一 は再び此の別さ機動を得ることは 室の唐宋籍画版を育は、国政版の 本、研究制所確の無果得法制資数 石展鑑館の内、美學美術史研究

北京芸無凌器大概退緊經(卷第 にして経行ニ紙学を存す、裏面 の佛閥像は晩酢人(第九批社) の第本 卷 () 卷)

初(第十世紀)の名手たり、此 撰百然は遊源と並び得せられ宋 結員 房之進君鬢

豆圖書館

閉された庭

た庭」は佛の文章ジュ 新庄嘉章譯

傳展互然筆山水圖 除之前

た、同品は十分の乾燥研究をなった。同品は十分の乾燥研究をなった。高く整本光度の市都には各種の工藝品の材料として既製の同一のものが廉値に市販されなほ且つ何整需要等を中じてもなほこの目でありがあります。 ▲和歌山縣工業試驗場 ポックス、別り物の関が木理に 割り物速り仕上げキヤンディ・

■ 香川縣工業計職場 ※第ペン皿(六枚十一画、木集 形小金の一類に無器を嵌込んだ い人であらう。朝食以外の食車 には整く二六線)のもきなべ のこの用者は対象の小得な なにするない・銀雲も解計のも のである、調査は別として六枚 かどうか、なりたつとすれば流 程の組態なであるらうすれば流

之段』の印を弾す、或は傷妹子して、上に六言詩と題し「坤撃 馬遠は唐宋光宗寧宗の朝(第十四中・響威君義 郷価悟道の因縁を指けるものに (解宗務聖皇后の妹) の割にあ 四大家の一人なり此間は洞山价 一世紀)の謎院符器にして は霊門大師像(共に闘器)

無経残片 新費に係關係有 燉煌出唐寫大般涅 伊ふ職は京都天龍寺にあつて、已 の、馬遠の調山遊水は狩野家の街 本にもありて古來有名の福、是に めに東京の宅より排來られたるも と云はれてゐる、田中教後の愛職 質として指定されて然るべきもの の支那諸中、第一等の名品で、國 が微質指かざるもので、朝鮮観存 主が折紙をつけ、故内醛湖類順士 総のものは、日に清末の運搬議 録について見るに、態良氏所

唐宋繪畫展 主要陳列品

他に類例のないもので、職者の興 所様の強混亂と併せ暇るべく、 に國致に指定されてゐる。連繫經 は熱爆渡見のもので器質所博物館 に裏面の肺臓は諸代の草脈として

獅の作品、京都天龍寺に1

口特選タオル夏掛藻印 特國若向本路山

II クローム衝立型闘時計 Gボブリンワイシャツ 一個家庭用電気アイロン

、販電店への御麦託が御不便な方は左記と両番頭の上で立ち、那代任三種切手的用のこと、那代任三種切手的用のこと、那代不比に三種切手的用のこと、那代不比に三種切手的用のこと、那代不比に三種切手的用のこと、那代

が曜田製カフスボタン 一枚宛 二、一人で競技でも御職勢出來主十一年元 1900年とより大人が登録が、東京小師敬化群追随報が少女歌劇ス領護婦日率一本苑 四、続切後、東京小師敬化群追随報がから、 は御年齢を御記人下さい。 は御年齢を御記人下さい。 は御年齢を御記人下さい。 は御年齢を御記人下さい。 本館 東京 一反宛 個宛 天野源七商店

が代・川路戦す・江戸川朝子 ・代・川路戦す・江戸川朝子 ・代・川路戦す・江戸川朝子 ・代・川路戦す・江戸川朝子 御愛用者の皆様へへそうつつ

一、 傳馬逐筆洞山渡水 (語)

こんな例は他にも多い上口精団となつて遊泳合はずい上の特団となって遊ぶ合はずいという。

又中の六ツの○は何と云ふ化粧品の名前でせう~ 平素の肌の手入に、白粉のとき水にお化 純國産 優 真 化 粧 水 〇 〇 〇 〇 〇 〇 一部 として缺ぐことの出來ない

80CDeD

ロン文はヘチマクリームの外暦の整面に 御應募の方法

この設告を調査になって、最寄りのヘチマ化斯科敦資店へお明け等よりこ等迄の資品中間等型の品を各一點宛(B)等よりの世界で、組姓名をおけたの間住所、組姓名というないの世界、創姓名との設告を記載されての間に、

最寄りのヘチマ化粧料取暇店へお回け下さい。

日フレッシュールが 反響 「個別 「〇〇〇名様限り」(左の中側希望の品一點) (左の中側れかっ點) (左の中側れかっ點) (左の中側れかっ點) お真珠入館は、十八全市指輪 一個宛 | 「OOAK | 等 二、COO | 表 工。 一反宛 機器松竹少女歌劇スターサイン人り

○「組元 「個元 」五「○○○各様限り」 「反元 松賞化竹少女歌劇スターサ 机上窓 三等三〇〇〇〇〇名様

の本語 (地度流襲) 五枚一組) 組列 一個宛 一五〇〇〇名統限りの本語 (地度流襲) 五枚一組) 組列 一個宛 一五〇〇〇名統限り

砂新杯優良 本明石

優美フランス人形

世界小紋語錦紗 反解制 纏入 岩丸帯地

御雲用賞お化粧ブツク一部宛楼り二六七、四〇〇名様へ 總計三十萬名樣

の鑑用製ジガレットケース 三揃一組宛

台起

A刺繍入紹年約

- 第 五〇〇名様

機ちらし古代型合領 流行型朱銮 姬鏡臺

枚宛 個宛

では十時から釈陀式を整行、午前腳麽では午期九時から、戚北道歐

羅南 天長節の住屋に第十九

が非常時軍部の意識を反映した

は下華記念と眺瞭器住の念から昭和祖を始め各下議員書二十典

協力して自解神なに大は龍二基

府勢發展のため

く迄誘致期す

松二十本を植たが二日は邑主順で

悪山間の密林階の記念植樹は古

惠山の植樹

あまりに出席者が多くて元分の

節を聞く

して本年度主要行事に關する打合

【安」、国内果用印部首民の努力 で襲工した東大川鴉の落成式は生

九日天長の住前を下して盛

|静伏した宮川府内弥説長は部一川、東東三盤宮崎蘭代表者を指集要1 剪卵都市間映画融から三) 食一畦から道郷地方誌に蔵典、元

都市會議の土産話

原範部に三十本の暦松その他を 二十九日八幡山神社の西方に町

羅律校新築

あり次類収够する旨を言明したでるやる言様すと共に道の補助が

本府でも遺憾の意を表明

製粉工場進出問題の興論

燈籠を献われ

分式、三時から解評測示等があ 要点を配置不能で聞く語

一道理量很一个限八百四十三平方米、

工蔵 で経版コンタリート領瓦

酸では九月上のの見込み より入札に附すことに決定した、一時組合事務所で損名左記八名に

成北の

勤續警官 大長節に表彰さる

咸興」照車成興支那では本年度

信時にその初代跳長に迎へられる

ことになってみたが、去る甘い

一年と考いますと

今年の行事

鄉軍咸興支部

「三 成北土木 管下軍

北海では左の響を開館水 | 完加したので具下中央戦府に認証

羅津」小学校増成築工事は工設

丁事を入札

問記長より十年世中の事品報

五百九十一平方米の草々たるもの

聞つて来た、しかも本府。 連薦局で | 意見を掲げてみよう **趙田快路に原籍するやとの呼びが一れてゐるが、個内嗣解前の代表的**

阻止行爲は斷然排擊すべし 氣兼無用

野田良二府議の談

所に至り初役込と木

が連絡回側の水田の水が浸み込む。かねて同間で笹重車のところこの

こと、聖路の原因をなしてゐるの

腫々これが気修方を脾害してきた

のるので整質質がに那當層に對し「城里」成型統領監督局「内に於」局で拡大な政策はを接行し

ける自然情報の十年世、特別職員 一程、城部税務署が第一位となり、

念章下賜 平分質學系者長 御訪日記 [延音] 延音領

のやうになり、交通不便を懸じて

一等に路は他かの記雨にも返用

> 税務署の表彰式を か首切

咸興監督局で舉行

汶山驛前の

南上部即の出ない以上 よこに見ず、ニニーリピーな狭定したやうに報ぜら 極級を総行、正年までにグラウンに報ぜら 極級を総行、正年までにグラウン お銅一間器グラウンドに集合、直ちには

第二・無は雨原児で第二周市と た即首馬威の一脈はコー七日夕刻 味を合成して總統百七十名となっ

明である 開城消防演習

【開狐】消除組では來る六日午後

は各地の퉲盤者四百名が午町十時一時から「慰費局出機質より出火」 一路だけでも地方振興費ニナニ薫回 春川 午前九時世分道端に於 光頭に腕行列を行ひ午後一時から はる常説各数数の飛費式に引置き 事に顧其で駆大な泰説返を記した 型長振しく牽配の鮮を述べ、 約二百名出版、國歌合語の後田日|市民の茶碗館を開いた

終つ

選組に官民見電子係名参集して理

汶山 午明十一時汶山禪嗣即

賞式を場行、目録き小學生見量を

夜屋任したが、好評職々たる平北

氏草赤誠をこめて

聖壽萬歳を奉祝

軍都羅南では觀兵式の壯觀

大長節各地の行事

高、山野 守備除を初め各等 英官公署では何れも午前九時無質 一 花の下に眠られた 新恕坡守備

合同の総大な奉祀真を使った

八日午町九時から場行

延期してゐた軍艦率受討念式與を

利原鐵山大增產

製鐵十萬飓の計畫

産鉴看護婦試驗

- 「火丘二、八六大国、移出三 五八三国であつた

三月中の質感は前月より一四六、 五九二回を破少して器部一、〇九

【開城】西工齊議所の調査による

か。担総関級部で配合式を懸行し

道線技 ||七日 松局長) 廿七日 吹を巡視の豫定

白上城、岡日 三十日常內炭

(宮庭は孫知專の副示)

開城の貿易

【延吉】憲兵隊では間瀬隊 延吉憲兵隊會議

元山の簡閲點呼

【元山】十一年度元山地方に於け

成興の招魂祭「夏」歩七四騎撃を置い 備州職警察官を合配する威興忠

獸疫豫防の急務

鶴城水防團

。午後三時半閉會した

十一時から安添書新書様内で出行 【安徽】去る二十九日大長の佳

液は今後率ら陰家地生指導部落に 「春川」工版道の農用な地域光隆 江原道の計畫

咸興宣傳の

好機會だった 宮川内務課長の

総く各国面に

大っぽは野家町生有事的名字が高を選定し、野田林では新町有海峡に自力で大には新町有海峡に自力で

高多、郷神・原州、総成の土々都一せる後も郷すてく晩年とは続した春川、高坂、江蛟」により合郷館に窓間の出ては、江蛟」により合郷館に窓間のといいます。 地 これと併行して部語な温素を一部 これと併行して部語な温素を一部 これを併行して部語な温素を一部 の を根据せらな評価が得らる間を とよう経過などのは一般を表現を記述 光中である 海湖田海町 #

咸北土木界に 八きな功績 清津の初代上木

樂の有効無効 は小便を見

は、小版を立ってになった。 ・一度である。素人では好き知るに は、小版をコップに弾つて見ると がボネなのである。そんでは好き知るに でいたり吹んだりしてる。それ でいずがなれている。それ でいずがなれている。とんなに繋を かががなればボボも寒い、森 がボネなのである。とんなに繋を かも差り、線もより、全然が計画 かががなればボボも寒い、森 ががれないである。とんなに繋を かも差り、線もより、全然が計画 かががなればボボも寒い、森 ががればボボも寒い、森

困 きものは棚である。 一般は一般に乗じ、乗い又は○○中究所が現代をとれて、乗い又は○○中究所が見まなとれて、単士に残り、

淋病と新薬病意

常は、内務省機生減緩別に於て撤 之に反し、日本薬師が収載の戦 査封験せられたる、最良質のもの

分分分 大八四 五 円円円

在記憶流所でお實電下さい 質任期につき他の一般禁己 には販売してゐませんから の一般禁己

に世紀 繁殖と原名本の は つっ 古田 最松 に 現 すった。 おき回る 松 に 現

地在々所売専グッラド田有

道路工事は道内全般を潤す バラ撒く

機能処理に沈黙を避けて來たが今

修)業職当又は一年修業職

長影殖銀支店 江原道 結核防協

一年度組合質目 酸 []

肺尖カタルメント

展門 | 展開 | 最高 | 最高 | では四日午 咸南體協打合會 政促進の後接會

佐澤宇から近出跡室で表彰した。ケ年訳師とは郊口急運に着手する。一般都を天長前の徳日を下し午。を申請申であり、鎌町あり次第五

五子海道河会日は東部議論、映 こでとり、温見こして希こ記と定めこれが具機的事業としては 一般的と、各方面に大きい功能

論の漢類、國防婦人會の設立 は七年、都地北峰の宣告、再自論の漢類、國防婦人會の設立 兵が成北道の土水巡校として何成、海ຸ鄉へ國防原及が防護院の結 上、協院本首節令が続せられた高級(無対人を補助兵政府) は、高豊富三等後五位に異党 - A 取締首用及び稟備將校の軍要 財で、高豊富三等後五位に異党

有田ドラツグ事賃所を訪はれよ淋病患者は歴々の間舌に迷はず

通常部長天野武安(會學)巡查 「自州」同念總合(現本)巡查 「自州」同念總合(現本)巡 直(百州)同念總合(現本)巡 直(百州)同念總合(現本)巡 直(前)同、前確(同) 内鮮湖有志を一丸として

| ため去るサハ日人権のサイベー(証書D) 治外法撤別職を整く間路 | 渡州武徳を行ふ、出戦地五月十五 | おける取引親祭をかね版 討議 延吉に産費をあぐ

五月の五、塩がし易い 温土地も人の動めも受ける。

發會式舉行

である。

某銀行業者の觀察

式及び隣田署長の銀案になる木篋一 茂山初筏式

油揚げを凌はれた觀あり

々の辞典が話される野

「ドに引揚げ、そこで配置」はと歌 強工縣八道満奥地で配自双江の 19]三十日成門國際、環 馬旅、双江の 治安除に激戦 **値に小作人を指数して耐水を破水「準拗頭立端」随年記念目かりし向。第分館で傳承式を行う答案・「これもよりもう」「日本の日本書」を集まる自身言を担めます。 手兼が 通知があつた、迫つてか** でこの程建時州部守は黄の所有者「榮譽ある問題語を贈られ、日本の

と遊遇、激脱の後由常人なる遊響。重山恵野世等を合せれば、百様典。化學起間の単路商業の取修をはじ 国の巨祖で近く下事をそれん人人 【番川】江原道十一年度の土木事 | 災害援衛戦三十萬國、金山直路 + | 日午後二時十分から本町二丁目極

別すれば、世帯宣七十成国、海が宣 一通圆、河川班特費十一萬個、長

施工することになってゐる

羅津商工會

め近内金般に亘って岩んど均等に

べた後側面的長よりの電報を最出一段政験。土木科で作製中の「設武が

過以来小山支店長を始め行員

増収来小山支店長を始め行覧一同: (温井里 新設の長齢雄銀支店は

一日店開き

目慢の試食會で

忽ら注文が殺到

博多博で萬丈の氣焰あぐ

平北米の醍醐味

青二年講習出席者

□中堅青年——佐々木喜里

トつき弱音の挨拶を返

開修丁事は何れる軍事頭に整備上 重要な関係をもつてあるが先収束

【延吉】間島省本年後の道路回急

間島省内の

英國を振り當てくあり道路は金一楽寺で開催、出版二十餘名中古副

江原道の土木事業

国語に関する。 西丁語を開発的は二

總會を開く

を受けて興地に沿走したが詳細不

九日に舉行

一気を懸行することになった、富日

一茂山」 香林香では来る九日初後

世**基**) 新和企業 ・ 一位で有限者 ・ 一位で有限者 ・ 一位では一位である。 ・ 一位では、 ・ 一では、 ・ 一 開公劑配藥價高

高價薬と安薬は百倍、二百倍

は新郎新婦) と対応で、 は新郎新婦)

等年八十八、三 第)廿八日鐵原 (江原道會議員 罪途 一八歳で永眠、一



で前年に比し一千六百九十五個九

の面別にすべく一大計画をたて建一

「展州」都是留では近州郡を推画

桑の木増植

· 開發務而長、 機計學校組合

山二郡内の本年度繁業税勘定派は [清州] 就称野亭清州、殿川禅 們州高女

活潑な商内から人口激増 振興を助長

常に强調を保ち、一方総有振興地(三千四百三十三名を増加して住宅)を挙げてある。常に强調を保ち、一方総有振興地(三れがため満州も)を年間に入口(既に一萬四千五百六十三回の頼益)がに大いに常興するところあり、 ものがある、なに同様合では十年 都市の西東引を振興せしめその総・総総するに至った衛登場に関する「事務所落成式は去る井五日近隣の釈迦郷田による地方都路戦勢が「唐も出現し地倒は二倍乃至三倍に、ねて新築中であつた続誉部軍部の釈迦郷田による地方都路戦勢が「唐も出現し地倒は二倍乃至三倍に、ねて新築中であつた続誉部軍部 した側があり、次に煙草、淡藍等一ちにして新築家屋で満たされ百貨

Uれた 他有志多数参列の下に四 他有志多数参列の下に四

はいくうま

浦項邑の新水源地設置に

道當局で對策考慮

『嶽を望したので取は襲に今「千町步に大影線を襲り死渦の職態』黥に隣續組貫、のの二倍に達し御参分にもれ」定の鳥川面、大樹面では純作地一「一元氏外散名の

前年より一千七百圓も殖える

これを昨年度に比べると脱額が二

十三萬二十本の桑苗を植栽、

膽不敵な偽刑事

一元氏外数名の師修建が卅日朝道

日孫名成然の上、趙一清州の野遊・倉(清州の野遊・倉(清州) は北縣祭師職員と新聞機保者とのの願慎成が卅日朔道 「祖州歌遊・宮世江」日午後三時から歴

1川の文具店を騙らん

その人員は七百十六人であるが、一在五百餘町歩の桑田に今春度に

税務署から見た好况

東部面事務所活成

遼つたが本年の人學志願語。 川上流と大體の決定を見たが、地 」なり面世八百祥名連署の上、趙 【大郎】御真喜の上水道が終い年、だと前後要四面原大館を聞いた結(お在の実第を開催した革奮局・4と単独要四面原大館を聞いた結(お在の実第を開催した革奮局・ ふ水源地設置関所はこの程制部合、果、常局に善處方を要認すること

怪しまれて姿をくらます 館道場では今囲左記が氏がそれぞ

確勝郡太、須藤亜司(何れも劇 相勝郡太、須藤亜司(何れも劇 が本利春、神野思雄▲二段に- 仏 ・ 一学原館、 ・

おたふく綿工場― 七月までに復舊

き水利不便のため増築で塩を除き一般の通り本年七月の大阪性島市塩(仁川)打総牒の熊原油に火をひ一朗儱されることに決定したが、既

安全剃刀は 度使つたら・・・

型新最

GEM OLIV OMEROMATIC

家内工業の獎勵に

慶北道の増産策 間に留ること」なった 神野氏遺族咨附

> 剃刀界の最高級品が 止められません

(財双・片双柴用)

「統営」質楽家の重風である消防

五百回 消防磁 五百回

かとが、神織田病院

院長

器學树士

H

GEM INICEDANT

院入 完積 和室

班話本局2段二三元指(病院)京城府花瀬町(本町四丁目指車終點)

春心狂ふ牛車

金泉」去る州日午後四時年ころ

新鮮型送文店

電田間

お茶は香西清元園

北鮮商船組 **國際運輸支店** 國際運輸支店 國際運搬支店

見本時求敬迎(明城26年歌人) 見本時求敬迎(明城26年歌人)

部品藥社會名合紅麴武

ち●冷え症ー浴デキク動脈硬化●神經痛

巡邏

災厄克服の計畫樹立

長峰、仙水、乾坪 帆り

直行貨物取出 山鄉) 毎月六回

朝鮮汽船出帆廣告

大 3 水 行(急行)任日 午朝九時空 水 木 輔 行 各港沿樓 日中俊八時空 九 山 行 際日午明五時出場 一 九 山 行 際日午明五時出場

數日午後七時時毎日午後八時 五日廿日廿九日 武

六日二六日廿日 武田 產婦 人科病院 電影標品四五四五番 国上日七日番 京城府長谷川町 朝鮮銀行構 房城府長谷川町 朝鮮銀行構 房

馬山驛の忘れ物

角フ幹事會 質の取引肽促磷無◆穀物輸送運

慶山郡廳の新粧

廳舍落成式を擧行

華護館を開き終つて同二時から武 養師を下し年後一時武徳餅で在

第37で監督を続いた少年の第3 で語る版に指摘取を置き襲い直案の事業り次角に則定、一門」からは音楽楽量合風内全盤に辿り

所報、非器水解用中で

内能来台漁業組合の貨幣更生部落

統督で増置

慶南道で分散主義に基き

資本家の獨占拒否

一味悉く懲役

承登浦」郷軍分解ではニール

心毛虫は質に物凄いスピードで絶合の強化を図るとになつたがこの

は、成立本語の々心田開設に、均の頼益三子九十四圓、昨年前期。た、既に通ば資配された金利引下た後、成立本語の々心田開設に、均の頼益三子九十四圓、昨年前期。た、既に通ば資配された金利引下た。 第八十四百六十三國に選し二百三十五名五十五名古に々道々を説い、組合が赤字を出したのに反して本、引載く不良 貸 付の紙 げつきが昨ても馬耳延展に通ぎず、まづ食 年は赤字一組合に止まり一組合平 年の暮から既に解消の状勢となった後、成立本語の々心田開設に、均の頼益三子九十四圓、昨年前期。た、既に通ば資配された金利引下た後、成立本語の々心田開設に、均の頼益三子九十四圓、昨年前期。た、既に通ば資配された金利引下た後、成立本語の々心田開設に、均の頼益三子九十四圓、昨年前期。た、既に通ば資配された金利引下た後、成立本語の々心田開設に、均の頼益三子九十四圓、昨年前期。た、既に通ば資配された金利引下た後、成立本語のよりに関する。

・ 「1条山」器、漁村の最高好勢の影」の平均一千四百六十七回の識。る商機で数年来にない好象点が態。「18条受けて脱南七十八ヶ所の金融」の平均一千四百六十七回の識。る商機で数年来にない好象点が態となれた日本に出来。漁村の最高好勢の影」の平均一千四百六十七回に比較す。「げと実に確々この傾向が診察となれた日本には、18年11年11日に比較す。「げと実に確々この傾向が診察となれた。」

景氣よい慶南地方

組合に平均四千圓の純益

学問職した、昨年度の成職は年度保証、新規事業、十年度

府の方面事業

の数へからと仁川府で量に一明るい駐出城の第一歩は

救濟の方針を變更

・ 呉れ」と云ひ、家人が不能を抱く 本學吉、中島鶴太郎、陸順九、超

一名小胆以内の生業資金

一前するため最新北南西は既張の「十二八二篇」

時から落成式を挙行し式後配置額

日本名で深色館出眺長の下事報告 日本とと合わ デザ 【釜山】東東第一高等智迪学校で

大町から緑出した内証

藝数の

祭興

| は

夜舎の

多線

設集中であったが

窓

大邱の所得税講習

株式會社 九條里、衛里北 朝鮮館

行銀城漢

(冷藏貯藏) 場本 平壌栗 | 本家 | 久利屋號

Ш 田醫院

内科小兒科 レントゲン科紫外線

電本二八八〇番

麻布。マニラロープ。絹紡細絲麻絲。綿撚絲。麻綿。ミシン絲 朝鮮 專屬 贩賣 部市 医双翼条株式食礼製品市 医双裂条株式食礼型品市 医双裂条株式食礼型品 原籍基局(2):5月〇4番 行



青龍刀もなだれ込む市街戦

章勞功官察警 勲殊る語物が

に参加して酸酸の窮退に翌め咳は、田所部長その他解がらと異に火線、1

入口に當つて顕緑な人のざわめき

丁度午後三時頃であつた、突如

膏本部に我が部隊の本部を置く

であつた

死を以て責任を果した久原さん

た、
斯くて
相見山市
山
片
雄
後
は

南面刀をふりかざして奥越して来

刀歯師がてんでに長続長槍さては

昇進せしめられ、功等記章を履行要の戦死と同時に巡査部長に

されてゐるが、目下のところ本年

ましき機符であった―― た、軍隊越江に伊ふ最初のいた

の診療班が全鮮を組ることになっ 感のない状態でこれに對して一組

盤に低い地方の加入者に何等の恩

すな響度線を突破して約州名の大

みる間に我が軍の手ち

た、開闢な南巡査はあくまで動ぜ

さへ光線の殆ど人らの海暗い組内

一するが、徐廷捷選手は担手の教は二日午後三時京攻運地類で要は二日午後三時京攻運地類で要

海老名彈正翁

またも學生

飲みされぐ

けふの天氣

一時京城襲者列車で入城と決定し

一般の高齢で欠しよりに来班

ちとなり現場は既に大盗鼠に陷つ

けふ國際拳闘戦

京城運動場で

はずである

になりこれは近くその實現を見る

の肌を駆けた

一萬國で胡読所の均設を行ふこと

年六月に入つて新島隊

江出動をみずに至り中江名にあつ

8年間二州行した河峡及内山郷鮮路海陽保町村原建宮―― 熱強調技幣

原高骨の比較原列は殊に目につ代古代の蒙古、支那、朝鮮人の 躰剤教宝――夥しい陳列の中近

に帰心薬を與へて作用する現象薬理及敬選・中でも生きた鮭

加等その他而白い畸形の数々病理學教宝・結核、施験顯出

一人の娘さん車掌

特に生きた兎の腹窓から覗く

明、肺伸縮等の質示「理解せしめる質である」「猫、鬼等をつかつ」と可能なるがのです。

「惟」「师」「難」の三概は海軍軍軍制一さんは危いツーと呼ぶ間もなく、 餌海港製部所 勝第二十六驅 逐 縁 さん(で)に倒れかいつた瞬間、金

単幅に翻かれ、金さんは石足に全

女車掌二人 は左後方の

| また成出受ける、試合は17日午前||入省の最も大彩版な色彩に照して|| 謎の顕元を討り现在では加入者|| 一萬三千熊の加入者に関して京坂球部は西鮮遠征のため二日午後三|| 報音を願してあるが職場除象別 せてゐる、內地では労勇にその脸|| 働きかけてゐるが、朝鮮では八十里・賈氏氏球(湿)(社) 界質 辰葉

の内鮮連続が行はれて関加入者に一利用者は薬踊らしい殺地振りを見

活躍も目醒しく地方監村の保健に

愈よ一日から懸渓の職場保険制度 の必要は命々重要性を加へ、その一二百箇所ありその上巡回を誘班

今後次第に全鮮に普及さす

その祗祉施設の一たる健康担益所一萬人につき超越所一箇所の割合で | 釜山、平地、大郎、仁川、元山、

の最も必要なる醫療機關に思まれ、水浦、清津の八ヶ所にすぎず、そ

昇降圏に立つてゐる女中掌金規模

動権のため一番一名が一覧

ら本時期に向つて戻走中、雲泥町

八先で強しい

三號が議員の響を乗せて敦化門か一をハッとして地へたので、献名共

『書の書歌の夢と問むこまと門が「老ハウとして朏(こたので、献名歌) 横殿で手貫してゐるがレントゲ日年期十曄城京武パス京三〇四一もう「人の女小篆や殿碑さん。』ご を維持したものと如く自下亦十日年

再外にはね出され版例したのを連

職手率相能君は知らずにそのまし

程度不明であると病院ではいつて をかけてみないと今のところ質問 バスのはずみでお客が倒れ

簡保の健康相談を

て負傷

あつといふ間にこの奇禍!

東海岸巡航 鎮海驅逐隊 年世文は――高、五帯をつかつ、臨武尚帯を祀す外、一概の総内を十一様が、陰梨部でもは文華部・出郷、左の日総で領野泉連尉を繁上領げす必死となって散曲中で、出郷、左の日総で領野泉連尉を繁末一様が、陰梨部では大塚部・出郷、左の日総で領野泉連尉を繁末一様が、陰梨部では大塚部・出郷、左の日総で領野泉連尉を繁末一様が、陰梨部では、

十八月颁海歸進 中八月颁海歸進 十八月颁海縣、十二日初建、十二日 中八月颁海縣、十二日初建、十二日 中八月颁海縣、十二日初建、十二日

リーグの人気に提出を加へるとに

なけ、独制版のは今春から独制の

能を期するため一試合业す四名

者となるか、誰が首位打者となる

初日は正年人場式午後一時か

削金鯱阪急職業態を迎へて脳脱り

「組分を新にし、特にリーグ

を開

け放

近、朝鮮經濟關係資料眼前堪と一選、朝鮮經濟關係資料眼前堪と

れ快よく春風をきつて京城の街を 客が乗ると同時に同器が横にたほ

医腸する今までにない風気

一キロまで加上銀、それが、

良器具は機分されたために一日、

ーター器は完全に整つた

「FOH・H-R上」客のないタ

首位打者は誰

不社が懸賞で募集

安護費が各署保安保、外難とが開

島の學の殿堂

城大十周年記念を迎へて

尊い研究資料を公開さる

嘆きの運ちや ーター制の第一日

利用如何によっては今までより安。手の滅が、これによった。……、「眼」であるというのできの環境にあった。……、「眼」であるというのできの環境にあった。……、「眼」であるというのできの環境にあった。……、「眼」ですぎるとカチリと苦がして解象」五十銭までやってくれという手合 くタクシーに乗れるといふわけだ

ん達

でも盛りの至重も利用されば小なことでもしょうものなら早起れいかと配名がなって活でせる。できないことでもしょうものなら早世に

の料金しかくれませんでれ、私しることうだった如何したものか料金表だけ、のことうだっまではチップをくれた客もけ、めてだけに

めてだけに料金表ばかりながめて 乳の下を小刀で突き差し自分は女

眞書の喜樂館前で

スリだ!女の叫び聲

中の女の上に馬乗りとなり左胸部 てゐる 術本町船配後邊菜三郎("E)が軽脳 の原因は金に困った揚句とみ

蒙古旗長歸る 一級里就識して釋放した

儹

胁 쌜

金七拾五回 金五 用 回 金四十分 金融品面

定

m

ķ

分態別似で配満した 日京城府内を見撃午後七時四十 女物入質は

川日夕京城路間「東西四八年

夢業留前で演江迪一:山呂ノリ 内を雇す少年スリ駿の一味ではな日午後零時半頃、京城本町一丁 | 云ひ、手口その他からみて最近肝 いかと本町署で磁重収調へ中 永登浦少年

泥棒ーニと鳴んだので連行中の 一競人りの財币をかつ掘って消走 **協合から少年スリが川六圓五十** ん(デー) が締行機を始めてある

が、 第へ突き出した、この少年スリは 見りの侵頭山町二丁目で引加へ交 に 民万申東番荘の二人が記録、大立 馴養(こ)と京城常山町二丁目連井 忌城阙須町山七番地柳大麻(*)と 神德無益會和資序政策的(三、黃旗

【金山電話】「日午前四時半、巻 の臓故で移死してゐるのを鰹泉な山野等可避難大敗語のはへ料改善 は虫の息で、血質器は磨塊子の他山野等可避難大敗語のはつ料改善 は虫の息で、血質器は磨塊子の他一般を可能を 釜山綠町心中 して自殺の男

府内菜を部門學生四名で、夜樓に れての民りと知り、特に前途 題を顕著客頭が描べると、 一時はまだ背の口だ々とばか

"米、佛、西思、'中毒"随即著《出界》至《古本人原兄子丛 简學樹士 一、岩、本、趙、二、五、雅、奨

前島震太郎士

一方・の効果に原大と云ふか戦齢と云ふか大自然の理話と云ふな人を勝寒の外はあり、いう有り歴史は正式を打つ事を原料するのと自該元分による理解を受けるのと同該元分によの理解を整へる思は差ひもの有り歴史はませる

果して曲者

が制べると、京城孔徳町二七八崔 オーバー一枚となのチョョリー四

で、この他版年前失戦し京城偕南 東カーエー女権部庫で稼いだもの 元城(さこで、この品は同日路恩町) 本語べると、京城孔湾町二七八崔

職「た」同三一七金何識(よ)兩名だ十日午期上時水管浦町二五○李時 六名は事似一既落となって去る三 永音浦路に接続された少年の経歴

→ 宛名は本址運動那無資係
 本語 「等」名。――高級美術園 「時計(運通製大理石)副資本社
 銀メダル | 野球像印アンチモ型美術灰

田君の死體發見 島に眠る冬山の尊い犠牲

|必元の地面も祭してきの報節の後||遊歌名は死題院應のほとりあっす 生き前山田部球は泥を拭きノー京 城大山岳那代和原及派州部官民の一の神議中で、二日道族及び山岳部 師地に向け出酸すっととなった

き光圀に反比例して次の通り入賞」は世界とこました。日は天氣時間で風無く光頭隅を順一後七時半から京城府

本指揮々と出して器回館を聞くこ

三日は一日甲子間球球にて単行。甲子間市話】職業野球リーが戦

a:Mio

金鯱 阪急勝

脳業歴リーグ

腹傷なし、共まくおくかなまつ!! 的から「小屋町近で産品した、死」 日から三日間本省で開催、昭和上 が関節から認管所の機合主事行内 一年度の事業に配いて自合を行ふ 竹內主事出席 文部省上

生態は非常召集をして善後第「洞府立で競技網會を帰催した、同ました」と「原立き崩れた」「強友光頭會では廿六日京仁編香棚ました」と「原立き崩れた」「強大正明會」設定が批合。「龍山」 一氏が顫誕田歴の第二日上京する。金質行館を組織三ヶ年就並貯金を 忠曹江景國防義国では国防一録的

たな展了でも健康されたのでほつ さされてゐた山重事地は限に新ら

光頭會競獵納會

人みや子女史も八日來場でるので

で行つたが、左の通り京師情収職は一日午後四時から京師運輸中等リーグ京城二高階劉京城師

放毛に「ワカミツ」フケに「ワカミツ」

花柳病專門

清源人

人 浦 椅 政日 鲜 無 煙 炭 株 式 曾川的山手可拿了自或新地

吉祉

二岛豐16 (15 132) 15京師

審判 題尚 宋丽氏

若禿に「ワカミツ」

急

告

脈毛に

カミツ」

話しある居所知せ

順天燃

獲行昨春干八百四十七圓で愛國品

教育年時館で「非常時の母」と歴 して婦人講演館を聞くとになっ 九日午後一勝半から京城キリスト

尚崇皇校教諭今野直夫氏の后父榮 今野教諭の岳父

太即氏はかねてから病気旅費中の **国館では内容を売買する四級化車** 向上倉島組増築。京城向日

鼠博士 咽喉科哈田芳次先生 推獎鼠 博士 咽喉科田村有平先生 證明

豐富にし晋聲を美化す 喉保護に聾樂家の必携藥

機を供りの際を飾むの

男信録氏と大

二十錢・五十・錢岩田(容器第五十歳)。 「四縣館」。 咽喉の 転勢を施す

國用區緣本日市京東 開聯堂珠 齊田 吉 香六〇三二京東華報

百

能<u>是</u>三八七番

が、可自然氏三女 特子無は後膝 を手無は後膝





Tie 石 商

む八八六京 東 替 綱 (タフシイウケウト) ^{投資} 町 旭 府

店員募集
内地人にして三十歳以上の外交に 自信を有する身躯が肥野力家を希 要す一郎十二時迄 本中巡二丁目 本中巡二丁目 た中巡二丁目 た中巡二丁目

下級忠壇郷鶴町 ・ 製忠壇郷鶴町 ・ 製忠壇郷鶴町 ・ 長谷川町丁子屋隣 ・ 地一三位で家里ナッ ・ 地一三位で家 ・ は一位で家 ・ は一位でない。 ・ は一でない。 ・ は

+

淡京日案內

解 散 ニ 付 俊 棚 甲 出 公 告 に対すい百名五條ニョリ組告候也 のは逆い百名五條ニョリ組告候で のは逆い百名五條ニョリ組告候で のは逆い百名五條ニョリ組告候で のは逆い百名五條ニョリ組告候で のは逆い百名五條ニョリ組告候で のは逆い百名五條ニョリ組告候で のは逆い百名五條ニョリ組告候で

区 合 別用者の安全は第一 立程受る事であります 立程受る事であります の館を発問屋 ゼ州屋本店

サク連車が明上、 ・ は、 、 は 、

特別拿贝



Ò

五、目見得初めし四、宵の口説

二味線

二日の番組 一放送(土曜日)

(朝鮮語・後山)

同九時一五分(須集遊戦、料理献同九時一〇分(須集遊戦(卷山) 子供の歴史

| 午後零時〇五分(東) 訪日宣詔記 正午(東)時報、日用品値段、醫學博士 濫修 選洲戦を歌 ヴオカルフオ

花くらべ(岡里太郎

同八時(福) 俚品 接觸縣北松浦郡平戶町有志自安可樂

明治師宮外和球袋より中郷東京大學野球帰路リーグ歌!」

は、かはゆ あ、ふしぎだなる、あるひ、いつ

おかあさまのおはなし

野上さんからですら

健実は胸がたしいた。 書留ですか?一 煌草屋の数世主が言つた。

村屋佐吉作曲)

三のロ、物

同一〇時(中)日城前行 =日連 しい返こすともだ。早日Kなかった 中前六時三〇分 終著連結 かった、イエスは宗教を策でし新ら 物 (1四) 済洲 英名班一郎 しい返こすこんだ、家族のものは か (1四) 済洲 英名班一郎 しい返こすこんだ、家族のものは か (100) 済州 英名班一郎 しい返こすこんだ、家族のものは 福一ぎれ込んである、然しイエスとい 早くなくなり母はイエスの ふ人は平凡な大工の息であり、父 や母は勿論名門の出でもなく気は 偉大さ を知ることの出来

イエスの展派を了解出來なかつた 暗いて辿るやほとします、松の嵐 (ロ)目見得初めし三下り あし思はつる にゆめうち疑めてあすのわかれが (イ) 背の口舌 三下り 、骨のくぜつにしらけたあとを、

百五拾五口、拂込ミタル出資総額末現在ニ依り出資総口敷ヲ貮于霊末現在ニ依り出資総口敷ヲ貮于霊成川産業組合(變集)昭和拾年度

上人《学

扶安出張听

110 ます。 110 まず。 110 ます。 110 まず。 110 ます。 110 まず。 110 ます。 110 まず。 110 ます。 110 まず。 110 ます。 110 ま

女中サービス別御武県高の一脚の金五拾銭書夕定言園均一個食事は食堂にて一頭電五拾銭書夕定言園均一

奉天驛前(地方事務所隣)電話長四七二八番

大人父子出人公上 高。教金藤祖台《歷史》出資了總母 多校院公司多小出資了總母 多校院公司多小出資了總母 人工资大公二、#3公司和出資 人工资大公司、#3公司和出資 人工资大公司、#3公司和出資

離。京城第一自動車學校

入院隨意 [醫驅病]

電話本局二七八番

貞

島 院建 中院建 中

「韓切手封入由入學則指言 京総変を町六丁」「指「マジ」自動車す學(ドトスル書)位) 最後ヲ酔サメ木投(深レコの指揮管軍を指載台

さもけむりが三寸ち立つ、やれよ

さてこれからのくわつやくは……きゃらへのぼつたいつすんぽうし はりをくださいいなににするとき

おもひますが、したくにいつほん

柄室ノ設備有り普通病室及隔離

電話光化門の不気管

病

田中 中 和

三、つがひはなれぬ 第二時 - 〇分(原)無味器頭 こゝに、彼が自らの指導部とも担 、目見語そめしはきのふけふ、つ同一の時四〇分(原)無味器頭 こゝに、彼が自らの指導部とも担 、目見語そめしはきのふけふ、つけなの時四〇分(京)器頭 こゝに、彼が自らの指導部とも担 、目見語そめしはきのふけふ、つ ボカボカー 大 同八時一〇分(東)小唄 方へのニュース・リース・風象語歌・翌日の番組(地 第二放送 指揮服都 行男 | 亦生きた機械です、人能は活動し如山 正で工合が思くなり既は至く動かな 長い時間、虹膜が必要であります 一定分な健やかな態管をつらけるこ 一 前すことに窓めねばなりません 数でも間様であるが、キリスト数 ら成人よりも長い時間輝らないと 長龍霄して行くものでありますか の活動が出来るのです 動かしてゐると機械に故障が超つ しいのと一日一日と大きくなり成 た後に睡眠をとつて初めて其活動 午、時十分。 丁供は成人と異つて裏活動がはげ によるつかれが恢復して再び明日 くなつてしまいます、吾々人盤も 生です イエス …どんな機能でも休みなしに 子供の場合には成人よりも 0 といっ人に願して 京城教會牧師 一十六百里市、10押点であれば一年。 一十六百里市、10押点であれば一年。 一十六百里市、10押点である。 一十六百里市、10押点である。 一十六百里市、10押点である。 一十六百里市、10押点である。 一十六百里市、10押点である。 一十六百里市、10押点である。 10円面には、10円面に 一鉄の場合があります、生れつき體 當な離脱をとらせるといふことに 就いても光分心得てをつてこれを 質とか病気のためとか又は肚親の よつて一般に良い書題を子供につ 起るものであります、この異常に 日常の青て古が正しくないためた 離職は後乳とともに人間に良割数 町の良い習慣をつけることは子供 切なとであります、睡眠には父異 い知識を得ることが先づ第一に大 を登成する上の第一歩であります けるやらに悪くことになるのです を丈夫にすることになるのと、適 法人登記公告

心田開發講演(後六時廿五分) イエスの宗教 三井

は随分色々な響説がある、どの家一秋の月程と異ん丸な、あたな学世 と高いぢやないかいな、音は花、 にすみだ用、よいのさく人性なあ

善手長生 展報 長生 長生 滿壽

在昭和治遠年四月拾日登記 大錢也

法人登記公告

九州郵船擊出張所

珠 九 韓日偶數日午前十一時 時 九 報五日日午前十時 時 九 報五日日午前十時 北郷八左記(組織會被下隻版 登山第一登橋

釜山田城 九州郵船株式會社

法人登記公告

羅 照利 川 出張 所

一世親は睡眠に就いての正し

同八時(東)尺八

一、秋田清播……

月月 十 HΗ

雄畵

同六時二五分 心田閉酸器語 同六時 |〇分(束)コ:

眠睡と供子 ± ゅ * 層

腰限について順を逐ふてお話し気 が必要であります、私は子供が生 の年齢が若いほど長い時間の膨脹 あります。一般に申しますと子供 の中に一定の時間の電殿が必要で

れた時から次第に大きくなる間の

◇……次に膨膨について必要なこ

は世親はこの賦賦についての必

ニュース・天氣見込・職

強度氏は聖ロカ病院小児科の先

要な事柄を心像でをつて総日の賦

すんぽうし テキストニス同六時 (大) 幼兄への音噺

母の時間。

(141)

一部 ニュース(氣象道程・後時四〇分(東)氣象道程

大京東 別出張所

——15€š 半煉—16€¢ 保持いたします! ムシ歯を防ぎ、

